

三戸町ふるさと応援大使に

白門りんごの会会長松木茂夫氏が任命!!

藤原 薫

白門四四会支部白門りんごの会会長松木茂夫氏（川崎支部支部長）が、この度、「三戸町ふるさと応援大使」として任命されましたことを心よりお喜び申し上げます。

今回の任命は、白門りんごの会一〇年にわたる活動が高く評価されたものであり、大変名誉な事であります。「三戸町ふるさと応援大使」の委嘱は「三戸町の事業等でゆかりのある者及び団体」に該当し任命された。

これがきっかけとなり、地元三戸町から、中央大学に入学希望する学生が多数出てくることを大いに期待したい。中央大学のブランド力向上に、大きく貢献することにもなります。

「白門りんごの会」は二〇一一年に、白門四四会支部が中心となり、オリジナルなりんごオーナー制度として発足。（参加者は昭和二八年卒〜平成八年卒・地域支部等）会の目的は、東日本大震災復興応援・三戸町の活性化と地域おこし、三戸りんごブランドの向上、生産者との交流、近隣の市・町で活躍されている中央大学〇田との交流など、一〇年にわたり活動の輪を広げてきました。りんごの収穫体験&交流会・ホームカミングデーで三戸りんごのPR・展示即売会・腕の上げ下げの手助けをする負担軽減装置を農業用にも転

用可能にするための改良・改善支援（理工学部（中村太郎研究室）と三戸町との個別連携協定締結（二〇一八年六月）大学発のベンチャー企業から「TASKI/タスキ」の名で発売された・理工学部食堂に三戸りんごを利用した特別カレー販売・一〇周年記念事業「友好の桜」の植樹等、このような活動が、三戸町へ大いに貢献していると評価されたものであります。松尾町長様・竹原義人議長様（前町長）農林課をはじめ三戸町役場・地元町民・梅内りんご組合・そして関連するすべての皆様方のお陰です。

第二のふるさと三戸町の発展のために、微力ながら白門りんごの会の仲間と共に、できる限りの応援をしていきたいと考えています。

松 木 茂 夫 様

三戸町ふるさと応援大使に委嘱する



任 期 令和三年十一月一日から

令和五年十月三十一日まで

令和三年十一月一日

三戸町長 松 尾 和 彦





白門りんごの会
会長 松木茂夫

神奈川県川崎市在住。平成25年度に三戸りんごのオーナー制度とPRを目的に発足した白門りんごの会の会長として10年間活動している。

白門りんごの会は、中央大学のOB等で構成されていることがきっかけで、中央大学工学研究所とつながり、同研究所が開発したアシストスーツなどで農家を支える協定を締結している。
※三戸町ふるさと応援大使 再任者一覧より抜粋。

松木茂夫様

三戸町ふるさと応援大使に委嘱する



任期 令和三年十一月一日から
令和五年十月三十一日まで

令和三年十一月一日

三戸町長 松尾和彦



三戸町にかかわりのある俳優、自衛官、騎手など、松木氏を含む計12名が三戸町ふるさと応援大使に選ばれました